

KASUGAI CITY

春日井市 環境基本計画 2022-2030



はじめに

春日井市は、東部には緑豊かな丘陵地が広がり、また市内には庄内川や八田川、ふれあい緑道など、身近な水辺や緑地空間が形成されており、自然環境と良好な都市基盤との調和が図られたまちとして発展してまいりました。

しかしながら、近年、地球温暖化が原因とみられる猛暑や豪雨などの異常気象の増加や、生息・生育地の減少などによる生物多様性の損失、食品ロス問題など、地球規模での環境問題が深刻化するなか、かけがえのない地球環境を次世代へ引き継いでいくことが私たちの責務であると考えております。

本市では、2001年（平成13年）9月に「春日井市環境基本条例」を制定し、2002年（平成14年）3月に策定した「春日井市環境基本計画」については、2度の見直しを行い、市民・事業者・市が連携・協働し、環境に関する様々な施策を展開してきました。2021年（令和3年）6月には「ゼロカーボンシティ カすがい」を宣言するなど、総合的かつ計画的に取組みを進めております。

こうしたなか、従来の取組みを継承しつつ、近年の社会情勢の変化や新たな課題に対応するため、さらなる環境施策の推進に向けて「春日井市生物多様性地域戦略」を含む「春日井市環境基本計画 2022-2030」を策定しました。

本計画に基づき、市民・事業者・市がそれぞれの責任とパートナーシップにより、一人ひとりが当事者の役割を果たし、環境にやさしい行動を行うことで、環境像『豊かな自然と暮らしが調和する 環境にやさしいまち カすがい～わたしたちの未来と地球のために～』の実現を目指してまいりますので、皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、ご尽力を賜りました春日井市環境審議会委員の皆様を始め、様々な機会を通じてご助言をいただきました皆様に厚くお礼を申し上げます。

2022年（令和4年）3月



春日井市長 伊藤 太

目次

第1章 環境基本計画の基本的事項	1
1 計画策定の背景	1
環境関連の主な動向.....	2
新たな課題	4
春日井市の現況	6
春日井市の環境に関する取組みに対する市民の満足度・重要度	18
環境に関する取組みの実施状況	20
2 計画の目的	23
3 計画の位置付け	23
4 計画の期間	24
第2章 めざすべき環境の姿	25
1 環境像	25
2 環境目標	26
第3章 施策の展開	28
1 施策の体系	28
環境目標ごとの構成.....	30
2 全体目標・環境目標	32
全体目標・環境目標1 環境学習・パートナーシップ	32
環境目標2 低炭素社会	36
環境目標3 自然環境	40
環境目標4 循環型社会	44
環境目標5 都市環境・生活環境	48
第4章 生物多様性地域戦略	52
1 戰略策定にあたって	52
生物多様性とは	52
生物多様性保全に関する動向	52
生物多様性地域戦略の意義	53

2 戰略の基本的事項	55
めざすまちの姿	55
対象地域	55
計画の位置付け	55
計画期間	55
3 戰略における方針	56
戦略の体系	56
基本方針 1 多様な生き物の生息・生育環境の保全	56
基本方針 2 持続可能な生物多様性の恩恵の享受	59
基本方針 3 生物多様性を支える人材の育成	60
第5章 計画の推進	62
1 推進の仕組み	62
2 進行管理項目	63
3 連携による推進	63
参考資料.....	64
1 環境目標の指標一覧.....	64
2 春日井市環境基本条例.....	66
3 環境都市宣言	69
4 計画策定経過	70